

2010年4月30日(金) 金融専門紙ニッキン

大分銀行 『サービス・ケア・アテンダン』検定試験』(実施:2010年2月20~21日)

SCA資格者を 16カ店に配置

大分銀

【福岡】大分銀行は、4月から高齢者や妊婦、身体障害者への接遇向上の観点から、公開経営指導協会の「サービス・ケア・アテンダン」(SCA)の資格取得者を16カ店に配置した。同12日に合格者に認定証書を授与



車いすで繁華街を歩き、高齢者や身障者の視点を疑似体験

している。

SCAを取得するには、3カ月の通信教育と12時間の講義の受講が必要。受講者が交代で車いすに乗ったり、重りをつけ、目隠して繁華街を歩くなど、高齢者や身障者の視点を疑似体験した。ロビーアシスタントなど希望者29人が受講。費用は全額銀行負担。

SCA資格者の配置

は、本店営業部や別府、杵築支店など主要店舗のほか、大分・別府市内の店舗。今後、資格者を養成して配置を順次、拡大する方針。